

米原新時代への、着実な歩みを

「ともにつながり ともに創る 住みよさ実感 米原市」を実現するための6つの基本目標に合わせて、新たなまちの核づくりや、ポストコロナ社会を見据えた取り組みを重点取組事項として予算を編成しました。

市長選挙を控えていたことから準通年型予算^{*}として予算編成を進めていましたが、2月に市長の再選が決まったことから、各事業をよりスムーズに遅滞なく進めるため、最終的に通年予算として編成しました。 ※市長の政策的判断が必要な経費を除いて編成する予算

問 市 財政契約課(本庁舎) ☎53-5165 国53-5148

米原新時代、新たなまちの核づくりへの取り組み 6億852万円

本庁舎整備事業 5億3,620万円
米原駅東口周辺の賑わい創出に向けて、自由通路と本庁舎をつなぐ連絡通路の整備などを行います。

米原創生総合戦略推進事業 1,405万円
都市部からのテレワーク移住の促進などにより、生産年齢人口の確保や地域の稼ぐ力を創出します。

観光案内所の開設運営 440万円
本庁舎内に広域的な観光案内などを行う観光案内所を設置します。

ポストコロナ社会を見据えた取り組み 2億5,221万円

自治会活動緊急応援補助金 1,500万円
集会施設の感染症対策や子どもの遊び場整備に取り組む自治会を支援します。

感染症対策・デジタル化支援補助金 2,600万円
事業活動のデジタル化を支援し、市内事業者の経営基盤の強化と市民生活の利便性向上を図ります。

子どもの貧困対策事業 219万円
新たに学校連携マネージャーを配置し、子どもの困り感の早期発見・早期支援につなげます。

2つの重点的な取り組み

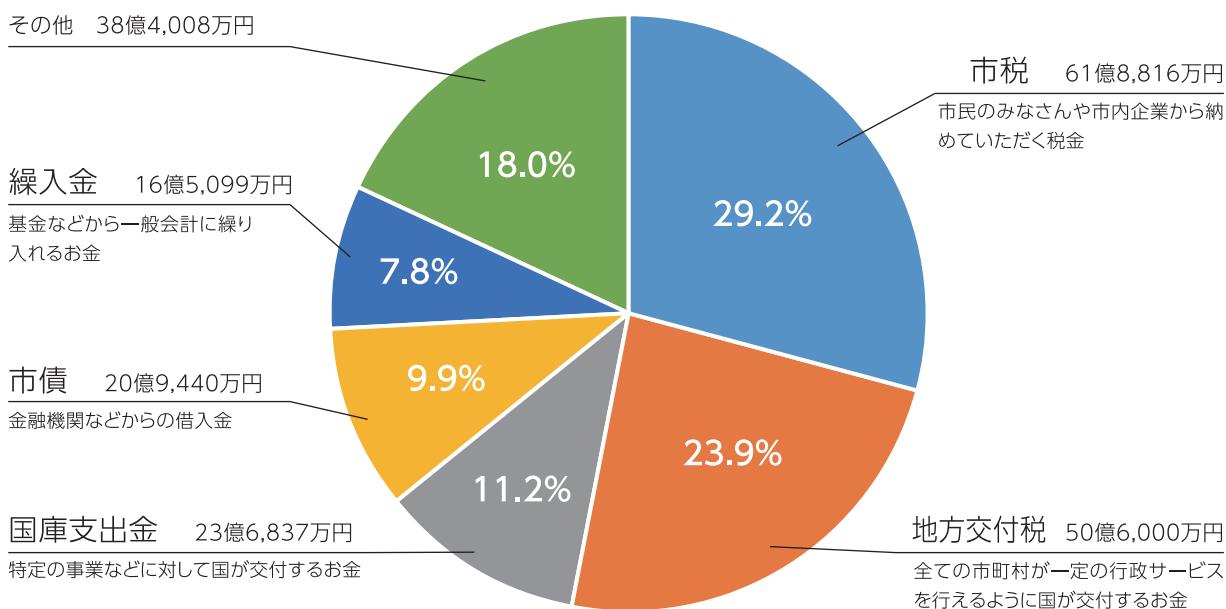
総合的空家対策推進事業 4,109万円
空家を活用した地域活性化を促進し、コロナ禍における空家を活用した新しい働き方や価値を創造します。

柏原駅周辺地域活性化事業 1,278万円
柏原駅周辺の整備を行うとともに、柏原宿活性化実行委員会と連携して柏原宿活性化プランを推進します。

重層的支援体制整備事業 1億7,357万円
相談者の属性、世代、相談内容に関わらず、包括的に相談を受け止められる「断らない相談支援体制」を構築します。

就学援助・特別支援教育就学奨励事業 3,545万円
経済的な理由などで就学に不安を抱える子どもたちの学びを支援するため、学用品費などに加え、新たにクラブ活動費の援助を始めます。

歳入



米原市の

予算

令和3年度一般会計は

総額 **212億200万円**

6つの基本目標に沿った事業

福祉

健やかで安心して暮らせる
支えあいのまちづくり

高齢者の健康づくり

保健事業と介護予防を一体的に行うきめ細かな取り組みにより、健康寿命の延伸を目指します。

民間保育施設の整備支援

小規模保育事業所の新規開設や、既存施設の一部を改修して保育所にする事業者に対し、整備費を支援します。

環境・防災

水清く緑あふれる自然と
共生する安全なまちづくり

ほたるサミット開催事業

令和4年度の米原市での開催に向けた準備を進めます。

災害対策事業

防災情報関連機器の移設を行うほか、避難所の感染症対策など、災害への対応力を強化します。

都市基盤

心地よく暮らせるにぎわいと
交流を支えるまちづくり

道路整備事業

道路網整備計画に基づき、幹線道路を整備します。

まいちゃん号の予約配車システム導入

乗合タクシーまいちゃん号のインターネット予約が可能となるシステムを新たに導入します。

教育・人権

ともに学び輝き合う
人と文化を育むまちづくり

ICTを活用した学ぶ力の向上

電子黒板やデジタル教科書の整備とともにICT専門人材の活用により、子どもの学びを深めます。

学びあいステーション管理運営事業

公民館から生まれ変わった学びあいステーションが、学びを通じて多様なつながりの場になるよう施設の管理運営を行います。

産業経済

地域の魅力と地の利を生かした
活力創出のまちづくり

スマート農業推進戦略策定事業

ロボット技術、AIなど先端技術を活用したスマート農業に関する基本戦略を策定します。

森林境界明確化事業

ドローンや3Dマッピングを活用し、境界不明地の解消や適切な森林管理を進めます。

都市経営

まちづくりを進めるための基盤

山東支所整備事業

山東伊吹地域の安全で安心な暮らしを支えるため、山東支所を整備します。

市役所のデジタル化推進

ICT技術を活用した働き方改革の推進と行政手続きのオンライン化を進めます。